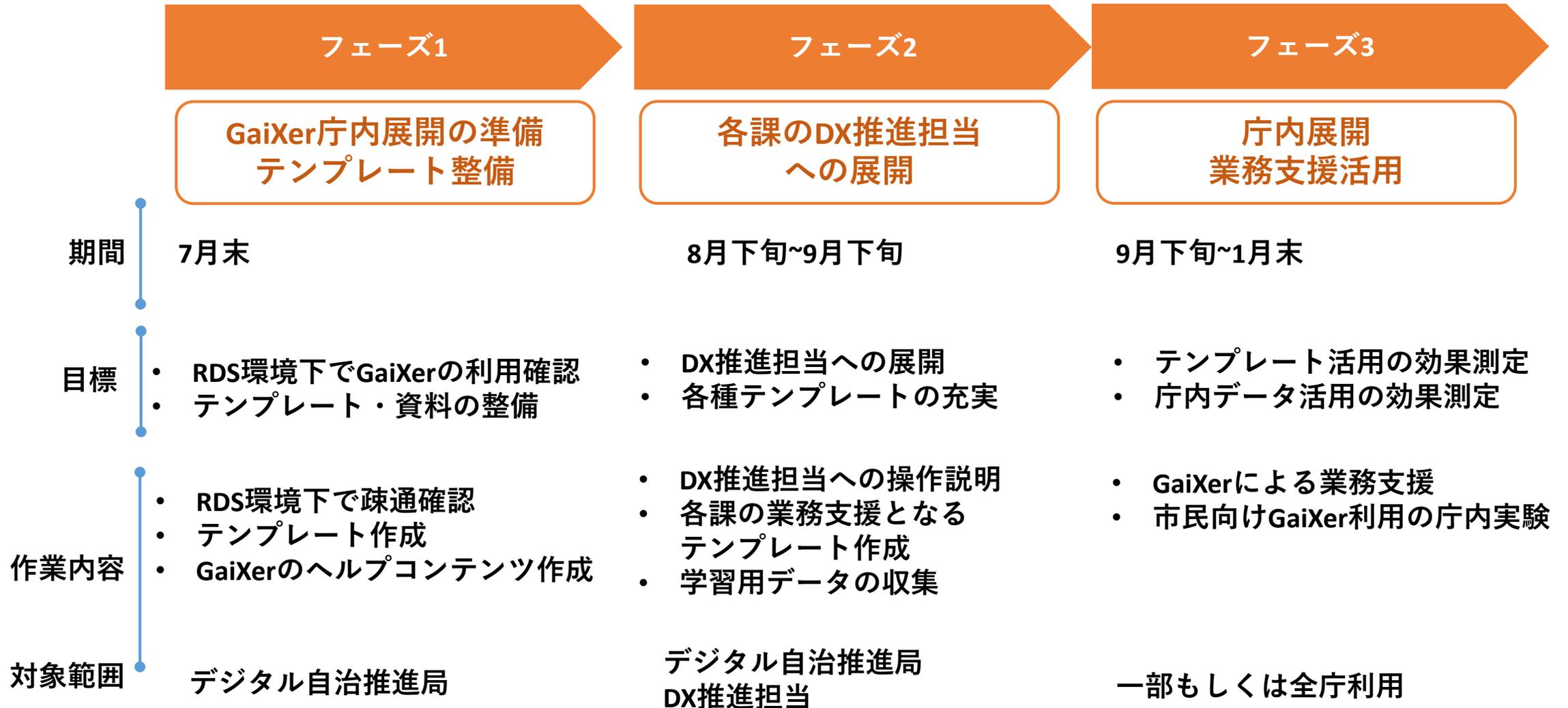


ChatGPT 実証実験スケジュール



Chat GPT の利用に関する注意事項

伊賀市と株式会社 FIXER との包括連携協定に基づき、Chat GPT を活用した AI 行政サービスの実証実験を進めています。

本実証実験は、

- ◇ あいさつ文や通知文など文章の修正や改善をすること
- ◇ 公開されている膨大な情報を整理すること
- ◇ 文章の要約や翻訳、または平易に書き改めること

など、主に業務効率の向上を目的に行うものですが、Chat GPT をはじめとする生成 AI は、業務の効率化やサービスの向上などに役立つ一方、入力したデータがバックグラウンドで学習され、インターネットを介して第三者の回答に利用される可能性があります。

伊賀市が行う実証実験においては、一定の安全性を確保した環境で Chat GPT 利用しますが、操作方法によっては情報が漏えい・拡散されるリスクがあります。

また入力するデータの内容や生成物の利用の仕方によっては、法令に違反したり、他者の権利を侵害したりするおそれもありますので、本実証実験に参加されるに当たっては、Chat GPT の仕組みを理解したうえで、次のとおり適正に利用してください。

1 利用の際に注意すべき事項

(1) 判断の責任は職員自身にあること

業務における検討・判断の責任は人間である各職員にあり、Chat GPT は単に補助的なツール（道具）であるに過ぎないため、各自が適切に活用範囲を判断し、自らの責任のもとに利用すること。

また、Chat GPT はインターネット上の情報を元に学習していることが多く、生成される回答は多数派の意見が尊重される傾向があるため、回答には差別や偏見が含まれている可能性があることを認識し、回答をうのみにして個人や集団が不当に差別されないよう注意すること。

(2) 事実確認を怠らないこと

Chat GPT は検索ツールではなく、使用者との対話によりもっともらしい文章を作成するもので、書かれている内容には虚偽が含まれている可能性があるため、必ず事実確認を行うこと。

また Chat GPT は学習データにないことは答えられないなどの特性を認識し、生成物の内容を妄信せず、必ず根拠や裏付けを自ら確認すること。

(3) 他者の権利を侵害しないこと

Chat GPT が生成した回答には、既存の権利を侵害するものやその他個人の名誉を棄損するような内容等が含まれている可能性があるため、特に

書かれている内容が既存の著作物と同一または類似していないか確認すること。

2 入力を禁止する事項

次の情報は、本実証実験において Chat GPT への入力を禁止する。

- (1) 氏名・住所・疾病・財産等の個人のプライバシーに関する情報
- (2) 生産技術・ノウハウ・取引先・財務経済に関する情報など、公にすると当該法人の競争上の地位その他正当な利益を害する恐れがある情報
- (3) 公にすると犯罪の被害者となる恐れがある情報など、人の生命、身体、健康補保護等に使用が生じる恐れがある情報
- (4) 行政として最終的に意思決定されていない審議、検討、協議の過程にある情報
- (5) 監査、取締り、試験、人事管理等に関する情報で、公にすると事務事業の適正な遂行に使用が生じる情報
- (6) 法令または条例等により公にすることが認められていない情報
- (7) 第三者に開示しないことを条件として提供を受けた情報